



Lion

# 最上川



## 「奉仕の先に友情がある」

メルビン・ジョーンズ



米沢4LC合同献血に協力する屋代ガバナー



【巻頭】

屋代ガバナー

「東洋東南アジアフォーラム」

【特集】献血・アイバンク

- ◇第54回 東洋東南アジアフォーラム… P02
- ◇地区報告…………… P03
- ◇献血・アイバンク特集…………… P04
- ◇国際平和ポスターコンテスト …… P10
- ◇新入会員…………… P14
- ◇寄稿…………… P17

# 第54回東洋東南アジアフォーラム

地区ガバナー L. 屋代 久

12月2日～6日までタイのバンコクで開催されました。

初日は歓迎晩さん会が開催されましたが、会費無料にもかかわらず閑散として非常にさびしい会でした。

2日目は開会式が行われました。全体の参加者は8,088人で日本からは2,023人と大勢の参加者でした。開会式は各複合の議長夫妻を先頭に準地区のガバナー夫妻の入場、その後現・元国際理事の入場、最後に山田国際会長夫妻の登場で開会されました。このセレモニーはガバナーたちにとっては国際大会よりも華やかで心をくすぐられるいつものながらの演出でした。プログラムが進む中大きな問題が発生しました。それは時間が大幅に遅れていましたが、大多数の参加者が帰ってしまった事です。国際的大会でこれほどまで途中退席は例のない事でした。この一件で国際会長からこれからのフォーラムの在り方や会議の仕方・心得等々改善がプレゼンされたのは当然のことだったと思います。その後開催されたジャパンナイトは開会式の遅れから我々ガバナーたちは5分だけの参加でした。

また毎朝国際会長はじめ国際理事・東洋東南の各地区の複合議長・そしてガバナーを交えて会議が行われました。その中で一番印象的だったのが、ある地区のガバナーが山田会長に会員を増やすにはどうしたら良いですか?と云う質問がありました。その返答に「奉仕を一生懸命してください。」これが山田会長の真の姿勢だと感じられました。いろんな場面でも「こんなにお金をかけなくてもよいですよ、そんなお金があったら奉仕に回して下さい」とよく言われます。

3日目の夜は国際会長晩餐会が開催されました。国際会長の挨拶の中に世界の会員数が過去最高の時にあと約30,000人に迫っている事と、オセアルの会員数があと10,000人で世界で1番の地区になる事が発表され、会員増強に弾みを付けられました。

この期間中改めて感じた事に国際会長は当たり前の事ですが、複合の議長らと準地区ガバナーとの待遇の違いでした。彼らは招待者なので当たり前の事ですが、白バイを先頭にしたベンツの送迎やパーティーでの待遇迄異なりました。それは驚きでした。

4日目は閉会式で、いつものように三々五々の解散で帰途に着きました。

タイはこの数年経済が急成長をしてきましたが、貧富の差は非常に大きな国です。このフォーラムの最中332-F地区が貧困地域に食糧援助をしていました。大変素晴らしい事と感じましたが、グローバルな情報をもっと広げなければ、またもっと勉強しなければいけないと感じた次第でした。





## ライオンズスポーツ大賞

山形県スポーツ賞・ライオンズスポーツ大賞の授賞式が2月22日県庁で行われました。今年の実賞者は、スケート連盟推薦椿央さん、カヌー協会推薦木村文浩さん、佐藤恵さん、秋場千幸さんでした。本当におめでとうございます。

さて、ライオンズスポーツ大賞とは1992年47回べにばな国体開催に際して、1988年より5年間にわたり「一会員・一例会100円協賛」運動で2,000万円の協力金を獲得、1990年に1,000万円を選手育成資金として寄贈しました。また、国体終了後に「山形県ライオンズスポーツ大賞」の制定を決議し、1993年5月に残金1,000万円をスポーツ基金として山形県体育協会へ寄贈して今日に至っています。

地区ガバナー L. 屋代 久



## 啓翁桜交流会 in 横浜



2月6日、横浜市に於いて「桜が結ぶ横浜市と米沢市 啓翁桜交流会」が開催されました。

当地区からはガバナーをはじめキャビネット三役・米沢LC米沢松川LCのメンバー合わせ7名のライオンが参加。その他、中川勝米沢市長（米沢LC所属）・米沢市職員の方々・啓翁桜の生産者。横浜市からは横浜・横浜山手・横浜梅櫻・横浜金港・横浜中・横浜東の6LCと横浜市議・横浜中区長など総勢約50名が集まりました。

これは米沢市出身で元横浜市職員の柳沢剛さんが、横浜市中区元町でレストラン「霧笛楼」を運営するL. 鈴木信晴（横浜山手LC）に啓翁桜を何げなく紹介したことから始まりました。後に常連客らの大きな評判を呼び、地元ライオンズクラブが啓翁桜の花木を横浜市に寄贈。5本の花木が2012年10月、公園に植えられました。それ以来毎年、横浜のライオンズクラブが主体となり交流を重ねており、当地区からも参加しております。

キャビネット会計 L. 酒井原 誠





## 命をつなぐ愛の献血

山形県赤十字血液センター

ライオンズクラブ国際協会332-E地区の皆様には、日頃から山形県の血液事業に多大なるご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

皆様のご支援による献血者数は、5年連続「1万人献血」を達成いただき、山形県の献血者のなんと4人に1人が、ライオンズクラブ関連の献血ということになり、このことは、県内の献血が皆様のご協力により成り立っていると言っても過言ではございません。



さて、皆様からご協力頂いた血液は、輸血用血液製剤や血漿分画製剤となり、その多くは50歳以上の方々に使われていますが、一方で、献血にご協力いただいている方々の多くは50歳未満であります。しかし、10代から30代の若年層の献血者数は全国的に減少傾向にあり、このままの状況では将来の血液の安定供給に支障をきたす恐れがあります。是非、皆様の周りのお若い方からもより一層のご協力をいただけるよう、お力添えをお願い申し上げます。

どうぞ今後とも末永くご支援賜りますようお願い申し上げますとともに、貴団体の今後益々のご発展を心よりお祈り申し上げます。

山形県赤十字血液センター 所長 渡辺 眞 史



## ライオンズクラブ平成 27 年度献血推進研究会

平成27年10月8日（木）13時より山形市のパレスグランデールに於いて、ライオンズクラブ国際協会332-E地区並びに山形県赤十字血液センター主催の平成27年度献血推進研究会が、332-E地区キャビネット役員・各クラブの献血担当者・県支庁の献血推進員・赤十字血液センター関係各位の出席のもと開催されました。

初めに地区ガバナーL. 屋代 久・山形県赤十字センター所長渡辺眞史氏の挨拶の後「ライオンズクラブと献血。これからの献血推進」と題し日本赤十字社 献血事業本部献血推進課長 瀧川正弘氏の講演をいただき、山形県赤十字血液センター所長より平成26年度活動優秀クラブ感謝状を大石田LCと鶴岡中央LCに贈呈されまし



た。大石田LCは1998年より年2回、年間を通して一番血液の不足する時期に合わせ「大石田町役場」にて支援し特に400ml献血の推進にも力を入れており、ほぼ毎回50人以上の献血実績があった事、鶴岡中央LCは、庄内地区の定点献血会場である「鶴岡共同の家こびあ」にて献血支援を行なったり、



昨年2月に実施した鶴岡市内の「グランドエル・サン」では、冬場にも関わらず、151名の採血（400ml献血 147名）を達成した事等が推薦理由でした。続いて、2クラブの活動事例発表の後「献血推進方針について」と題しアイヘルス・献血・献眼・臓器移植推進委員長L. 高橋 勉の発表があり、更に献血者を増やすために参加者による協議や意見交換を行い閉会致しました。

尚、最後に昨年度（2014年7月～2015年6月）の332-E地区ライオンズクラブの献血実績は地区全体で430回10,774名であった事をご報告いたします。

地区機関誌「最上川」編集局



## 山形霞城ライオンズクラブ 献血・臓器移植推進委員会

我が山形霞城ライオンズクラブの献血は今年度より委員会名を「献血・臓器移植推進委員会」と一新してのスタートとなりました。今年度から少なくなりましたがイオンでの定点献血での支援を始め、会員企業での支援、近隣高校、大学での支援が主であります。幸いにも当クラブは会員数も多く当委員会にも10名のメンバー配属をいただいております。又以前より、献血を奉仕活動の柱と位置付けていただいております。全メンバーからの理解も深く、様々な場面でバックアップいただける状況にあります。毎年三、四月には全会員による会員献血を実施しております。これは会員のみならず、ご家族、会員企業の従業員、友人の皆さんより「山形駅前献血ルームさくらんぼ」で献血いた



だき、献血の実数アップ並びに献血に対する意識付けを再確認していただくいい機会にもなっております。

今後とも当クラブはもとより、山形ライオンズクラブ様と手を携えて献血支援に取り組んでいきたいと思っております。



山形霞城ライオンズクラブ

血液・臓器移植推進委員長 L. 斯波 誠

## 長井ライオンズクラブ 社会福祉・環境委員会



私達長井ライオンズクラブでは、奉仕活動の一環として4回の献血を計画しました。3回はすでに終了しましたが、初回は9月8日の長井高等学校、2回目は11月13日に介護老人保健施設リバーヒル長井、3回目は長井工業高等学校、4回目は3月21日にヨークベニマル長井店で実施する予定です。中でも3月に実施するヨークベニマル長井店では南北両中学校の吹奏楽部のご協力を得ましてミニコンサートを開催しております。買い物にいらっしゃった方も足を止めてその演奏に聞き入っておられます。今年度これまでに献血にご協力いただいた方は、会員も含めて90名に上ります。保存血液は慢性的に不足しているとのことなので、これからも地域の皆様と一緒に献血活動を実施していきたいと思っております。ご協力いただきました皆様、誠にありがとうございました。

長井ライオンズクラブ

社会福祉・環境委員長 L. 四釜 四郎



## 🇨🇷 米沢4LC 合同献血 献血者6年連続 1,000名達成!

L. 屋代 久地区ガバナーの重点目標 献血1万人運動の更なる推進に向かって「ゾーン毎の統一アクティビティ」の献血運動に挑戦しようと、第2R第1Z4LC献血委員一丸となってL. 屋代ガバナーの為に、献血者6年連続の目標に向かって、厳しい財政の中、献血者に対しての粗品について検討し、達成するにはライオン各位、一般市民、高校生、大学生や各企業にお願いしようと呼びかけ、「2011年3月11日東日本大震災支援献血を、あなたの献血で、被災者を救おう」のご協力をお願いしますと会場内でチラシを配布して呼びかけたり、各ライオンの会社の社員にもライオンズ献血をお願いした結果、23ヶ所目の毎年お願いしている立正佼成会会場で1,000人目を達成する事が出来ました。4ライオンズクラブ会長、献血委員が出席され、1,000人目の方に山形県産「つや姫」5kgその他粗品を贈呈させていただきました。本年度は30ヶ所で計画していますので、献血の有難さを感じながら、目標達成の喜びを味わいました。これからも、1,000人以上の献血への啓発を続けてまいります。尚、5月7日米沢会場で年次大会が開催されますので、56クラブの会員の皆様、各クラブ2名以上の献血をお願いいたします。

米沢中央ライオンズクラブ 献血委員長 L. 佐藤 武三郎

今年度1,000人目  
高橋昌人さん!

献血終了後、1,000人目と聞いて驚きました。今回の立正佼成会米沢教会会場で10年献血をしています。冬に血液が不足すると聞いて最近はず必ず冬に献血しています。



▲今年度 1,000 人目の高橋昌人さんにガバナーより記念品を進呈

1,001人目の丸山弘志さん(左より2人目)  
1,000人目の高橋昌人さん(左より3人目)  
999人目の高橋康彦さん(左より4人目)



屋代ガバナーと米沢4LC 合同献血の担当ライオン

Club activities

## 第3回キャビネット会議



ZC会議並びにキャビネット会議が開催されました。午前中のZC会議はガバナー方針の再確認と依頼事項の進捗状況、又各ゾーンの報告を含めキャビネット会議の内容についての確認等が行われました。今年度から導入・任命されました副ZCも含め、地区運営について有意義な会議となりました。午後からのキャビネット会議に於きましては、半期の監査についての報告や年次大会の予算・議案等の確認・承認が行われました。又、ガバナーからは、各種要望や今年度の総括までの依頼事項の確認など、多岐に亘る内容でしたが、多くのライオンが心を一つにし地区運営に邁進していると実感いたしました。

今年度も最終コーナーに入って参りましたが、笑顔で次年度にバトンタッチできます様、最後までを引き締め地区運営に携わって参ります。

キャビネット会計 L. 酒井原 誠

## ライオンズクラブ 332-E地区 薬物乱用防止教育認定講師養成講座

開催日 2016年2月16日

会場 山形県高度技術研究開発センター 多目的ホール

2016年2月16日山形市の山形県高度技術研究開発センター多目的ホールに於いて地区内各クラブより70数名の参加をいただき「薬物乱用防止教育認定講師養成講座」を開催しました。

332-E地区並びに公益財団法人 麻薬・覚せい剤乱用防止センターとの共催で8年ぶりの開催となりました。山形県警察本部・山形県健康福祉部薬務専門員・麻薬覚せい剤防止センターから5名の講師の方々にお越しいただき、4時間にわたる講義をしていただきました。

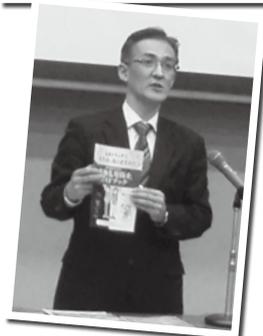


東日本大震災の原発事故等により山形県内でも薬物の犯罪が増加傾向にあるとのことや薬物の怖さを映像を交えながらの講義をしていただき、改めて薬物の怖さを再認識させられました。

また、当日、講座を受講なされたライオンズクラブ会員の皆様には、後日、麻薬覚せい剤防止センターより薬物乱用防止教育認定講師の認定証が交付されますので、是非とも活用いただき青少年の健全育成に御尽力いただきたいと思います。

参加頂いたライオンズクラブ会員の皆様には本当にありがとうございました。

今後ともご協力の程、宜しくお願いたします。



ライオンズクエスト委員会委員長 L. 山口 芳彦

## (公財)山形県アイバンクの概要と献眼登録活動について

(財)山形県アイバンクは、献眼によりドナー(角膜提供者)よりいただいた角膜を移植希望者(レシピエント)への「架け橋」として、山形大学医学部附属病院眼科学及び県眼科医会そして県内ライオンズクラブの献身的な献眼登録と寄付により基金が設立され、1980年4月1日業務を開始しました。爾来、アイバンク活動は献血活動とともにライオンズクラブの中核的な奉仕活動として、献眼登録活動と光の箱の募金活動を中心に展開、崇高なる奉仕の精神に基づき献眼提供を受け、角膜移植を行いこれまでに移植件数で381眼の方に光を取り戻すことが出来ました。平成24年度より公益財団法人として、地域社会に根差した賛助会員制度や財務状況の公開、H25年より機関誌「山形県アイバンクだより」を創刊するなど、より透明性・公益性の高い運営を目指して来ました。近年、アイバンク活動も多岐に亘り、これまでの街頭募金キャンペーンの他YBCラジオの公開放送や地域社会・若い人達への普及啓発にも力を入れており、高校の出前授業「アイバンク授業」やライオンズクラブでの「アイバンク例会」なども積極的に展開しております。

今回、新たなトピックスとなる「角膜内皮移植」の導入は、これまでの角膜移植に画期的な部分移植を可能とする「マイクロケラトーム」がLCIF一般援助金の承認を得て、2015年度に山形県アイバンクへ寄贈されました。2015年11月2日、ライオンズクラブ国際協会332-E地区L.屋代久地区ガバナー並びにL.堤孝雄地区名誉顧問はじめ関係者出席のうえ、(公財)山形県アイバンク山下英俊理事長(医学部長)へ機器の贈呈・お披露目が行われました。(添付写真、参照)

なお、「角膜内皮移植及びマイクロケラトーム」の詳細については、『アイバンクだより第3号』をご参照下さい。現在、機器のシミュレーションを行い移植の準備を進めております。

私が献眼登録をしたのは、今から23年前ライオンズクラブに入会して10年位経過してから、当時アイバンク設立に尽力された諸先輩より背中を押され登録の申込みをしました。正直に言えば、献眼は臓器移植の中でも「脳死」でなく唯一「心臓死」であることも理由だったと思います。

「角膜移植により、失った光を取り戻す事が出来る。もう一度光を届けたい」2010年、公共広告機構〔ACジャパン〕・(財)日本アイバンク協会製作のTVで、若くして癌に冒され、唯一提供できる角膜移植を希望し亡くなった娘さんの意思を尊重し、献眼提供されたご両親の言葉は、鮮明な映像とともに今もはっきりと目と耳に残っています。“娘は、誰かの眼となって生きています…この思いを忘れずに、私たちはアイバンク活動をつづけていきます。

待っている人がいるかぎり…

公益財団法人 山形県アイバンク 常務理事  
L.會田 秀男  
(山形中央ライオンズクラブ)



「アイバンクだより」は、所属のLC事務局へお送りしております。

献眼登録や賛助会員・ご寄付などのお問い合わせは、  
公益財団法人 山形県アイバンク TEL 023-628-5963 (事務局・板垣)

## 東日本大震災被災者支援セミナー 「これからの復興支援の在り方」



東日本大震災被災者支援セミナーが、11月23日（月）山形県総合運動公園「大会議室」にて、332複合地区ガバナー協議会議長始め、332地区、各地区ガバナー、各地区役員、当地区参加者など約80名の参加で開催しました。

第1部のセミナーでは、「東日本大震災において恐怖と喪失を経験した心理学者の心の変容と過程」と題して、3名の講師の先生に講演して頂きました。

続いて、悲惨な被害状況と、今後役立つ貴重な支援に関して、会員による被災者発表（3名）が行われました。

第2部は、ワークショップ「今これからの心の復興心理、「心の復興の原理」と題した小講演のあと、アクションミーティング「各クラブにおけるこれからの復興支援について」が各テーブルで話し合わせ、最後に各テーブルごとに発表を行いました。

今までおこなってきた物資等の支援に加えて、今後は更に心理面でのケアが必須と分かりました。そして貴重な体験と今後の支援について深く理解出来ましたので、参加者は各クラブに戻り、学んだ心理面での復興支援の話しを皆さんにしていきたいと思っております。

会則・長期計画リサーチ・アラート委員会委員長  
L. 寒河江 潤 一



小講演  
今これからの心の復興心理「心の復興の原理」  
福島復興心理・教育臨床センター代表  
国際基督教大学高等臨床心理学研究所准教授  
橋本 和典 様



## アイヘルス・献血・献眼・臓器移植推進委員会

「アイヘルス」や「献眼事業」を通しての視力回復アクティビティーはライオンズクラブの原点であり、崇高で永遠のテーマでもあります。昨年、山形中央LCが中心になり申請した、LCIFの交付金を利用して、山形県にも「マイクロケラトーム」という医療機械が導入になりました。これにより角膜内皮移植が山形県内でも可能になりました。

各クラブでも、メンバーのアイバンクへ積極的な登録をお願いします。また、家族へ「献眼」の理解を深めていただけるような事業なども考えていただければ幸いです。

ライオンズクラブのもう一つ大きなアクティビティーである「献血事業」ですが、昨年度より400ml献血が主流になっています。これは輸血を受ける方の副作用のリスクを低減させるため、現在医療機関から要求される血液も400mlが大半ということで、本年度も400ml献血を推進していきたいと考えております。各クラブのご理解、ご協力よろしくお祈りします。

アイヘルス・献血・献眼・臓器移植推進委員会委員長  
L. 高橋 勉



西川LCでは、眼球提供者カードを額に入れて各家庭に飾り、家族の御理解とお客様にアイバンク登録をPRする取り組みを行っています。

# 2015～2016年度ライオンズ

テーマ

## 「平和を分かち合おう」

●応募参加総数合計  
140点 (参加校総数10校)

●キャビネット送付  
合計16点

●審査会  
2015年11月19日  
於：伝国の杜 (米沢市)

ライオンズ国際平和ポスター・コンテストは、平和が何を意味するかを独創的に表現するよう11歳から13歳の子どもに奨励する国際的コンテストです。

2015～2016年度のコンテストのテーマは「平和を分かち合おう」です。子どもたちが人々にユニークな平和のイメージを伝え、見る人の他者に対する寛容さと国際理解を深める機会を提供します。



米沢市立第三中学校 1年  
船山 萌 実

地区最優秀賞

332複合選考会結果  
優秀賞

入選



米沢市立第二中学校 1年 長岡 勝 梧

入選



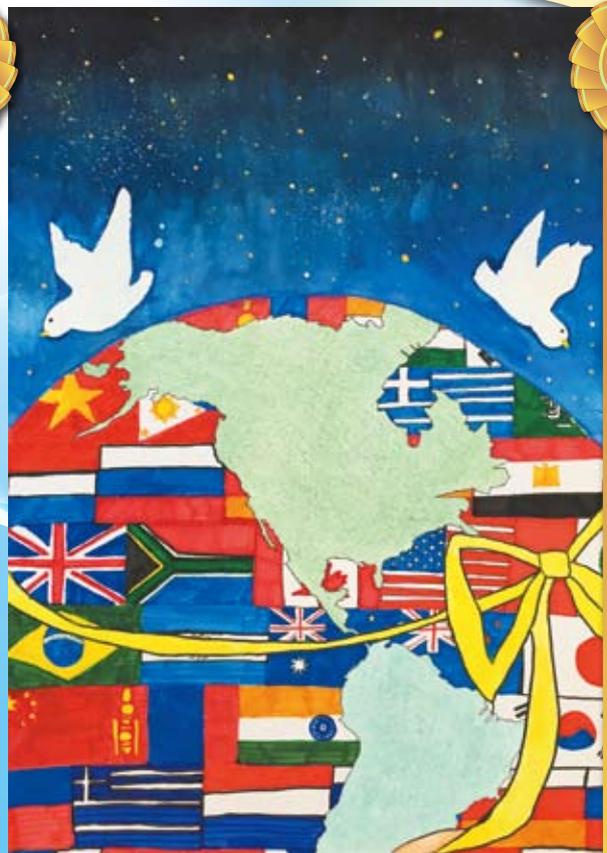
酒田市立第二中学校 1年 齋藤 夏 鈴

# 国際平和ポスターコンテスト



PR・ITライオンズ情報委員長賞  
332複合選考会結果  
努力賞

酒田市立東部中学校 1年  
阿部 栞里

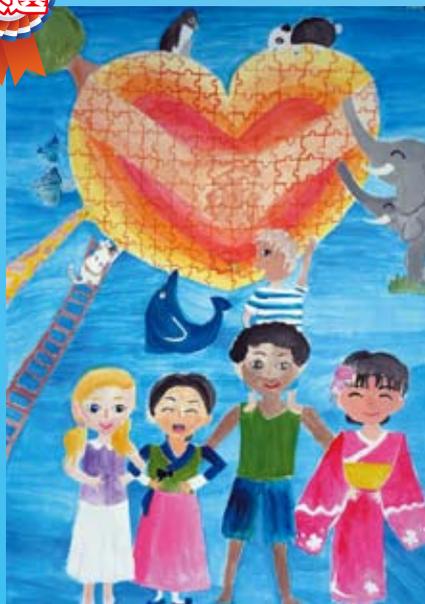


地区優秀賞  
332複合選考会結果  
努力賞

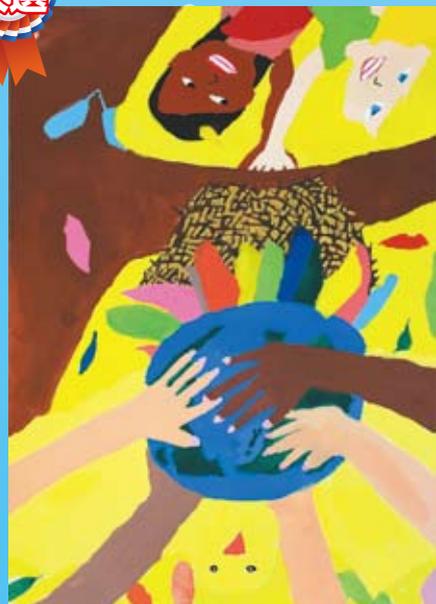
酒田市立第二中学校 1年  
大沼 菜都莉



酒田市立八幡小学校 5年  
土井 ゆきの



米沢市立第一中学校 1年  
平 明星



酒田市立八幡小学校 6年  
荒木 菜央

## 酒田 LC 国際平和ポスターコンテストを終えて

今回で11回目の参加となるコンテストでした。2015年5月の酒田市教育長への協力依頼から始まり、6月には酒田市立小学校全26校・中学校全8校の校長先生と担当の先生宛てに、コンテスト参加依頼資料を配付し、9月には96作品の応募を頂くことができました。クラブ内の選考では、最優秀賞・優秀賞・会長賞・審査委員長賞・入選を含め11作品が選出されました。表彰式には、審査委員長の校長先生をはじめ、生徒さん

と保護者ら30名が参加し、本年度のテーマ「平和を分かち合おう」という世界平和へのビジョンを奨励できました。また、地区審査会では地区優秀賞・地区委員長賞を含む5作品が入賞し、複合地区審査会では2作品が入賞しました。コンテストに応募した子供たちは、何十万人もの世界中の子供たちと世界平和のビジョンを分かち合い、先生や保護者も、世界平和の重要性を子供たちと話し合う良い機会になりました。関係各位のご協力に感謝し、We Serve!!



酒田 LC 教育・YCE・LCIF委員会 委員長  
L. 林 浩一郎

コーポレートスローガン

# 感動を、文化に。



株式会社 **ナウエル**

米沢市松が嶺2丁目1-19  
Tel.0238-22-1234

ナウエル 検索

英会話教室

**ENGLISH in need**  
イングリッシュ イン ニード

代表 **横山 昭子**  
(米沢松川LC)



〒992-0032 米沢市相生町1-14  
TEL/FAX.0238-21-3142  
携帯 090-7935-4555



E-mail:shoko@e-in-need.com HP:http://www.e-in-need.com

優秀な技術と責任施工

左官タイル工事



株式会社 **サトウ企業**

代表取締役 **樋口 静雄**  
(米沢中央LC)

〒992-0011  
事務所 山形県米沢市中田町2141  
TEL (0238) 37-3312  
FAX (0238) 37-3320

広告は順不同にて掲載しております。  
ご了承下さい。

Club activities

## 山形第一レオクラブ 活動報告



山形第一レオクラブは第2R第1Zの米沢LC・米沢中央LCのスポンサーで発足し、現在は第2R第1Z4LCの後援のもと活動しています。主な活動として次のようなボランティアを行っています。

バン格拉ディッシュ、パキスタンへ保健医療支援に役立てるための、使用済切手運動。サンダルツワーズというボランティア団体で行っている、不要になった鉛筆、ペンを回収し、カンボジアの小学校や児童施設に配布するという活動に協力。

毎年2月に行われる、米沢雪灯籠まつりへの参加。介護施設のガラス磨きや草むしり。老人施設での慰問活動では、ロールケーキ作りや折り紙をしたり歌を歌うなどして皆さんに喜んでいただいています。

また、交換留学生との交流も行っています。地域の活動ばかりでなく、世界の人達と繋がるボランティアもしています。今後はメンバーを増やし、活動の拡大をしていきたいと思ひます。

山形第一レオクラブ 会長 青木 わかな



Club activities

## 米沢中央ライオネスクラブ 活動報告



私たちのライオネスクラブは、現在は県内唯一のものであります。

設立は、平成元年4月15日で51人の会員で発足しました。先輩の河北ライオネスクラブ等からの指導を頂き結成式を行う事ができたと聞いております。初代 佐藤きち会長は「地域のために精一杯奉仕をしたい。」と決意を述べられており、現在も奉仕活動は柱となっています。「老人保健施設あずま会」に年1～2回の清掃奉仕と新しいタオルをお届けしています。その他には、ライオンと一緒に例会、ネスの集い、学習会を楽しみながら行っています。出席する人数はほぼ決まっております7～8人となっています。これも時の流れでしょうか……。

米沢中央ライオネスクラブ 幹事  
吾妻 栄子



A B

**安部吉**

安部 行雄  
(米沢中央LC)

株式会社安部吉 〒992-0045 山形県米沢市中央2丁目5番17号  
TEL0238-23-4674(代) FAX0238-22-0619

「住まい」と共に常に成長!!

未来基準へ  
**イノスの家**  
<http://www.inos-ie.com>

代表取締役

**廣居 誠** (米沢中央 LC)

一級建築士・シックハウス診断士補  
CASBEE 戸建評価員

**廣居建設株式会社**

〒992-0045 米沢市中央六丁目1-186  
TEL0238-23-4322 FAX 0238-23-4323  
E-mail: hiroi3@orange.plala.or.jp  
<http://widespacehome.com>  
mobile 090-6781-8604

全国に広がる家づくりネットワーク  
**INOS**  
イノスグループ

### 新入会員名簿

| 入会月      | RZ       | クラブ名       | 氏名         | 生年月日       | 年齢         | 勤務先              | 役職      | 趣味              | スポンサー |
|----------|----------|------------|------------|------------|------------|------------------|---------|-----------------|-------|
| 2015年11月 | 11       | 山形         | 中村 妙子      | 1957・07・16 | 58         | (株)萬屋薬局          | 代表取締役   |                 | 星川 昇  |
|          |          |            | 鎌田 武志      | 1972・11・14 | 43         | (株)鎌田工務店         | 代表取締役   |                 | 三澤 英昭 |
|          |          | 山形センチュリー   | 太田 直子      | 1969・07・30 | 46         | スナック kiss        | オーナー    | 料理・粘土           | 花園 朋一 |
|          | 22       | 長井         | ○小関みち子     | 1957・12・21 | 57         | (株)サンノー企画印刷      | 常務取締役   |                 | 小関 利一 |
|          |          |            | ○佐々木啓太     | 1988・12・24 | 26         | 花のササキ            |         |                 | 佐々木文雄 |
|          | 31       | 河北         | 木村 章一      | 1951・03・23 | 64         | 木村エンジニアリング(株)    | 代表取締役   | 発明              | 鈴木憲太郎 |
|          | 41       | 東根さくらんぼ    | 海銚ひろ子      | 1951・01・24 | 64         | 海銚果樹園            |         | 読書              | 渋谷 敬子 |
|          | 51       | 酒田         | ○阿部健太郎     | 1974・10・08 | 41         | (有)太洋ガス商工        | 代表取締役   | 映画・ドライブ         | 西村 公夫 |
|          |          |            | ○阿部真知子     | 1975・08・08 | 40         | (有)太洋ガス商工        |         |                 | 西村 公夫 |
|          |          | 酒田みなど      | ○伊藤ちず子     | 1954・10・10 | 61         |                  |         |                 | 伊藤 博  |
|          |          |            | ○庄司 秀子     | 1947・07・23 | 68         |                  |         |                 | 庄司 勇一 |
|          |          |            | ○田中 泉      | 1957・07・07 | 58         | (株)エコー           |         |                 | 田中 斉  |
|          |          |            | ○阿部 和香     | 1949・03・10 | 66         |                  |         | 園芸              | 阿部 勉  |
|          |          |            | ○渡部 晃子     | 1969・06・22 | 46         | さとう小児科医院         |         |                 | 渡部 清明 |
|          | ○足達りつ子   | 1954・06・14 | 61         | 鶴岡市立荘内病院   |            | 読書               | 足達 武男   |                 |       |
|          | 2        | 藤島         | 押井 秀勝      | 1965・03・01 | 50         | (株)ライズ・イン        | 代表取締役   | ラジコンヘリ          | 齋藤 金廣 |
|          | 2015年12月 | 31         | 寒河江臥龍      | ○柏倉 順子     | 1955・12・17 | 60               |         |                 |       |
| ○佐藤 典子   |          |            |            | 1964・10・26 | 51         |                  |         |                 | 佐藤 克三 |
| ○芳賀みどり   |          |            |            | 1963・06・28 | 52         |                  |         |                 | 芳賀 功  |
| ○水戸部美子   |          |            |            | 1970・01・09 | 45         |                  |         |                 | 水戸部良樹 |
| 42       |          | 真室川        | 柴田 和雄      | 1953・07・03 | 62         | コインランドリーふわふわ真室川店 | 代表      | ゴルフ・畑           | 杵澤 康平 |
|          |          |            | ○高宮 英祐     | 1978・02・01 | 37         | 高宮薬局             | 薬剤師     | 映画鑑賞            | 杵澤 康平 |
|          |          |            | ○庄司美智子     | 1952・12・06 | 63         | (有)庄司製麺工場        | 専務取締役   |                 | 杵澤 康平 |
| 51       |          | 酒田みなど      | ○鈴木 良子     | 1973・12・15 | 42         | (株)だるま           |         |                 | 鈴木 静呼 |
|          |          |            | ○三浦あや子     | 1952・01・05 | 63         | (株)だるま           |         |                 | 鈴木 静呼 |
|          | ○阿部 恵美   |            | 1978・05・18 | 37         | (株)だるま     |                  |         | 鈴木 静呼           |       |
| 2016年1月  | 11       | 山形         | 海老澤秀樹      | 1965・02・08 | 50         | 機クリーニングシステム      | 専務取締役   | ゴルフ             | 矢野 尚規 |
|          |          |            | 長瀬 一博      | 1967・10・03 | 48         | 東北企業(株)          | 常務取締役   | 読書              | 矢野 尚規 |
|          |          | 上山         | ○井上 敦子     | 1955・04・29 | 60         |                  |         |                 | 井上 睦夫 |
|          | 2        | 山形霞城       | 秋場 智       | 1963・01・02 | 53         | 秋場巧業(株)          | 代表取締役   |                 | 鈴木 紀明 |
|          | 22       | 南陽         | 皆川 晃一      | 1970・11・18 | 45         | 皆川社会保険労務士事務所     | 代表      | ゴルフ             | 渡辺 彰博 |
|          |          |            | 加藤 章       | 1974・01・11 | 42         |                  |         |                 | 佐藤 文昭 |
|          | 31       | 西川         | 佐藤 修一      | 1974・10・15 | 41         | (有)佐藤ぶどう酒        | 取締役     |                 | 佐藤 文昭 |
|          |          |            | 伊藤 哲治      | 1945・04・15 | 70         | 西川町議会            | 町議会議員   |                 | 荒木 国雄 |
|          | 41       | 東根さくらんぼ    | ○海銚 博      | 1950・05・02 | 65         | 海銚果樹園            |         |                 | 海銚ひろ子 |
|          | 51       | 酒田         | 岡部 元樹      | 1975・02・05 | 40         | (株)トム旅行          | 専務取締役   | サッカー、フットサル、マラソン | 須藤 知彦 |
|          |          |            | 池田 輝       | 1975・11・18 | 40         | 丸輝石油(株)          | 代表取締役社長 | ゴルフ             | 須藤 知彦 |
|          |          |            | 荒木 順三      | 1981・12・02 | 34         | (株)ト一屋           | 開発室長    |                 | 守屋 紀彦 |
|          |          | 酒田シーサイド    | 兒玉 高幸      | 1980・03・28 | 35         | 兒玉仏壇店            |         | スポーツ            | 鈴木 吏  |
| 2        | 鶴岡中央     | 富樫 勉       | 1952・03・19 | 63         | 白山ちゃ茶農園    | 代表               |         | 森屋 正志           |       |

○は家族会員

### 訃 報

| RZ | 物故会員名 | ライオンズクラブ名     | 物故年月日       | RZ | 物故会員名 | ライオンズクラブ名    | 物故年月日      |
|----|-------|---------------|-------------|----|-------|--------------|------------|
| 31 | 森岡喜寛  | 寒河江臥龍ライオンズクラブ | 2015年11月27日 | 21 | 石塚忠夫  | 米沢松川ライオンズクラブ | 2016年1月17日 |
| 41 | 佐藤政弘  | 尾花沢ライオンズクラブ   | 2015年12月31日 |    |       |              |            |

スポンサー

米沢中央ライオンズクラブ  
(会長)

L. 廣居 誠

YGEで永い間顔見知りでしたが、そんなに深い間柄ではありませんでした。  
たまたま飲み会の席で最後に二人残り、入会を勧めたところ、快くその場で入会を決めて頂きました。



地区ガバナー  
L. 屋代 久

いいね～。  
新入会員のL.小島康貴には、多くの若い友達にも声をかけて頂きたいと思います。  
今後のご活躍に期待いたします。

新入  
会員

米沢中央ライオンズクラブ  
L. 小島 康 貴

ライオンズクラブについてはかねがね聞いていましたが、会員の中に知っている方が多くいたのと、現会長をされている廣居先輩のあついお誘いの言葉に惚れ込み、入会させていただきました。どうぞよろしく願いいたします。

LCIF 献金 M J F (\$1,000)

| R | Z | クラブ名   | 氏 名       | 送金日    | 回数 |
|---|---|--------|-----------|--------|----|
| 1 | 1 | 上山あららぎ | 中 川 和 夫   | 11月13日 | 1  |
|   |   |        | 無 着 哲 哉   | 11月13日 | 3  |
|   | 2 | 山形霞城   | 鈴 木 光 弘   | 11月13日 | 1  |
|   |   |        | 鈴 木 紀 明   | 11月13日 | 1  |
| 3 | 1 | 河 北    | 大 場 啓 悦   | 11月17日 | 1  |
|   | 2 | 天 童    | 渡 辺 誠 司   | 11月13日 | 1  |
| 5 | 1 | 酒田みなと  | 齋 藤 好 正   | 11月5日  | 20 |
| 2 | 1 | 米沢中央   | 廣 居 誠     | 12月9日  | 1  |
| 4 | 1 | 尾花沢    | 押 切 一 彦   | 12月28日 | 1  |
| 5 | 1 | 酒 田    | 小 林 元 雄   | 12月7日  | 53 |
| 3 | 1 | 寒河江    | 阿 部 美 津 雄 | 1月15日  | 1  |
|   | 2 | 天童舞鶴   | 山 口 秀 悦   | 1月20日  | 1  |

M J F 以外の献金 (\$20 献金)

| R | Z | クラブ名 | 送金日    | 内 訳      | 金額      |
|---|---|------|--------|----------|---------|
| 4 | 1 | 村 山  | 11月16日 | \$20×21名 | \$420   |
| 2 | 1 | 米 沢  | 11月24日 | \$20×21名 | \$420   |
| 5 | 2 | 羽 黒  | 12月24日 | \$20×9名  | \$180   |
|   |   | 藤 島  | 12月22日 | \$20×5名  | \$100   |
| 2 | 1 | 米沢松岬 | 1月22日  | \$20×17名 | \$340   |
| 5 | 1 | 酒 田  | 1月25日  | \$20×51名 | \$1,020 |
|   | 2 | 藤 島  | 1月29日  | \$20×7名  | \$140   |

クラブ献金

| R | Z | クラブ名 | 送金日    | 金 額       |
|---|---|------|--------|-----------|
| 4 | 1 | 村 山  | 11月16日 | 1,680 円   |
| 1 | 1 | 山形蔵王 | 12月16日 | 123,000 円 |

ライオンズクラブ国際協会332 - E 地区2015～2016 年度  
『若手フォーラム in 山形』 開催のご案内

追加募集しています

地区ガバナー

L. 屋代 久

GLTサブリーダー

L. 山下里美

青年アカデミー委員会委員長



開催日時: 2016 年 4 月 16 日 (土) 13:00～ (受付 12:30～)

開催場所: 蔵王温泉 ホテル樹林

ご連絡はキャビネット事務局まで

## 米澤上杉城下町マラソン 2015・写真コンテスト



2015年11月、米澤中央ライオンズクラブ主催・米澤市社会教育体育課後援で「米澤上杉城下町マラソン2015・写真コンテスト」が盛大に開催されました。

初めてのアクティビティーのため様々な不安がある中クラブメンバーが一致団結し成功裏に導くことができました。

『米澤の魅力写真を通して発信したい』の主旨に沿った募集作品は予想を上回る50点が集まりました。

6日間の展示期間中には300名を超える来場者で賑わい、その後、開催された表彰式には約35人が出席、最優秀賞には色部文雄さんの「先陣争い」が選ばれました。

優秀賞は3名が選ばれ盛会のうちに写真コンテストを終了しました。

米澤中央ライオンズクラブ 写真コンテスト実行委員長  
L. 我妻博司



優秀賞



優秀賞



最優秀賞



優秀賞

## 「米澤・上杉城下町マラソン2015」・地酒と温泉卵ふるまい



10月18日（日）、「米澤上杉城下町マラソン」が米澤市役所前を発着として開催され、1775名のランナーが秋晴れの下、紅葉も美しい米澤市内を駆け抜けました。私たち米澤松川ライオンズクラブとしても本大会を盛り上げるべく、そしてまた、全国各地からお集まりいただく皆様の「おもてなし」をしたい思いから、米澤の地酒と名物小野川温泉ラジウム卵1000個をふるまい、走り終えたランナーや応援の皆様からお喜びの声を頂戴しました。ちなみにこの1000個のラジウム卵、小野川温泉旅館の若旦那でもある当クラブの会計が大会前日、ひとつひとつ温泉

（源泉）につけて作ってくれたものです。

「これまで全国各地、様々な大会に参加してきたが、地酒のふるまいは初めて」と驚くランナーの笑顔に、「行動に移してよかった」と心から思った次第です

米澤松川ライオンズクラブ 幹事 L. 遠藤隆一



沿道から声援を送りました



子どもたちも大喜びでした



ラジウム卵に醤油をたらして



仮装を楽しむ市民ランナーと

## 酒田みなとLC そば打ち訪問



11月18日酒田市内の知的障がい者更正施設「和光園」に会員2名でそば打ち訪問しました。

そば打ちの実演後、100名ほどの利用者にそばを振る舞い大変喜んで頂きました。

この訪問は、今年で5回目となり施設の利用者のみなさんから楽しみに待っていただいている訪問です。

酒田みなとライオンズクラブ



## 東松島LC・東根LCスポーツ交流事業

日時：平成27年11月15日（日）

会場：東根市立第三中学校 体育館

東根ライオンズクラブは今年で3回目となる子供たちのスポーツ交流事業を行いました。両クラブは17年前に姉妹クラブとして結ばれ、平成25年に両市の友好都市が締結。これを機に子供たちのスポーツ交流が実現しました。

最初は、会員に東根市スポーツ推進員の会長もいることから、市の生涯学習課に相談、時期のこともあり室内競技のタグラグビーに決まりました。今では、五郎丸のラグビー人気で誰もが知る競技になりましたが、当時はタグラグビーってどんな競技と思いましたがタックルする代わりにタグを取る子供向けに作られたラグビーです。

両市で20人ずつの子供達をお願いしたところ、55人の申し込みがあり、東松島からは、LCと市の職員を入れて70名、迎える東根は82名で総勢152名の大人数になりました。開会行事のあとに地元の現役ラグビー選手の指導で基本動作を練習し、両市の子供たちを1つのチームに入れて交流を図り競技を行いました。タグラグビーで汗をかいた後は、近くの地区公民館

で昼食をとりました。昼食は、芋煮ときな粉もちが用意され、公民館の外に用意された2つの臼で、多くの子供たちが慣れない杵を持ち代わる代わる搗きました。

食事でも交流を深めるということで、タグラグビーチームごとに座ることにした。今回の事業で前回と違ったのは、市の農協青年部が協力してくれたことです。20代30代の若い青年やタグラグビーをしている子供の父兄までが、一生懸命芋煮を担当したり食事を運んでくれました。

60代初めから80代半ばの会員で、これからどうやって奉仕をやった方がいいのか考えていました。まして力のある奉仕では。しかし、今回の交流事業で、奉仕団体とは違う目標を持つ団体の協力を得ることができ、「子供たちのために」という目標では一緒だったと思います。

これからも、人との繋がりを大切にして継続できる事業をやっていきたいです。

東松島ライオンズクラブ 姉妹クラブ担当 L.工藤敏幸  
東根ライオンズクラブ



## 第 29 回 酒田日本海寒鱈まつりに参加して



今年で29年の歴史を持つ、冬の旬の食材の祭りです。酒田LCが地域活性化のお手伝いとして参加する様になって11年。今年の第29回酒田日本海寒鱈まつりが開催された1月23日・24日は、強い寒気が南下、低気圧の通過で大荒れ、沖縄も雪、奄美大島は115年ぶりに積雪を観測、日本列島では観測史上記録的な天気となりました。このような非常に厳しい天気の為、風評被害も出て、観光客のキャンセルなどもあり、地元の方も寒さのためかなりお客様の出足が鈍い。会場では、厳しい条件の中、売れ残す店舗が続出。そんな中、酒田LCは昨年の実績から、50食増やし650食を準備し、美味しい寒

鱈汁を提供する為、現地で味を調べ、熱々の寒鱈汁を提供しました。熱湯に浸し、次に熱々の汁に浸す、最後に沸騰した汁を掛け、ネギ・岩のりをトッピング、全て熱々の寒鱈汁を提供した結果、好評で23日は+42食、24日+50食と両日とも追加をした事は奇跡的!

また、良い事に若いメンバーも加わり、消えかけていた継続の光に希望の灯が…。今回のまつりへの参加は、酒田LCにとって大きな収穫となりました。非常に厳しい天候の中で成果を出してくれたメンバーに心より感謝です。

酒田LC 地域奉仕委員会 委員長 L. 佐藤 英夫



## 第 39 回 米沢上杉雪灯籠まつり

平和・市民参加・おもてなしをコンセプトに、今年のテーマは「灯り・祈り・心・つながり 米沢」

過去に例を見ない記録的な暖冬の米沢において、2月13日（土）・14日（日）両日、第39回上杉雪灯籠まつりが開催されました。雪不足どころか、おまつり会場となる上杉神社周辺や市街地にはまったくといって積雪のない状況下にあつて開催そのものが危ぶまれましたが、山間部からの雪の移送はじめ、企画の練り直しなど、昼夜を問わない関係者のご尽力と市民あげての協力によって、規模は縮小しながらも何とか、雪灯籠に明りを灯して観光客の皆様をお迎えすることができました。

私ども332-E地区第2R第1Z、米沢LC・米沢中央LC・米沢松岬LC・米沢松川LCの4クラブもそれぞれに二日ばかりで雪灯籠を製作し、4基の雪灯籠に明りを灯しました。

会場を訪れた人々は、暖冬の米沢に戸惑いながらも、幻想的な景色とともに、雪国の冬まつりを堪能されたようです。



製作風景



屋代ガバナーも参加



米沢松川 LC 製作



米沢中央 LC 製作



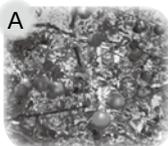
米沢松岬 LC 製作



米沢 LC 製作を終えて

# 第62回 地区年次大会

米沢食のABC  
A…りんご  
B…牛 肉  
C… 鯉



籠山りんご

開催日：2016年5月7日（土）

|          |            |      |        |
|----------|------------|------|--------|
| 代 議 員 会  | 置賜総合文化センター | 登録受付 | 9：15～  |
| 地区年次大会式典 | グランドホクヨウ   | 登録受付 | 11：30～ |
|          |            | 大会式典 | 13：30～ |
| ガバナー晩餐会  | グランドホクヨウ   |      | 16：00～ |

## ご 挨拶

鯉の甘煮

今年の米沢は数十年ぶりの暖冬で、春への加速が一気に高まってまいりました。さて来る2016年5月7日（土）、332-E地区 第62回年次大会を米沢市にて開催する事になりました。当日は山形県知事、米沢市長を始め、多くのご来賓の方々をお迎えし、私共第2Rホストクラブ全員が力を合わせ、心をこめた「お・も・て・な・し」で皆様をお迎えする気持ちでおります。ガバナーテーマであります「イノベーション、未来への創造」の下で、多くの変革の時代に改革を追究、希求しながら、アクティビティスローガンであります「見返りを求めない〈怨〉のところでウィ・サーブ」を実行してまいりたいと思います。この年次大会が県内各地より、予備登録以上の多くのライオンが参加されます様、心よりお願い申し上げます、又印象強い大会だと評価されます様に努力してまいります。

大勢のライオン各位のご参加をお待ちしております。「おしょうしな」

ライオンズクラブ国際協会332-E地区 第62回年次大会 大会委員長 L. 遠藤 武彦  
大会実行委員長 L. 鈴木 芳昭



上杉まつり



米沢牛肉まつり



なせばなる秋まつり



雪灯籠まつり

(写真提供 米沢市役所)

## 第62回地区年次大会実行委員会キックオフミーティング 2016年1月15日 招湯苑

いよいよ今年度キャビネット地区活動の集大成といえる年次大会が近づいてきました。第2R（10クラブ）がホストリジョンですが、実質運営はガバナー輩出ゾーンである第1Z4クラブがあたります。その各クラブから選出していただいた各部門の方々に参集願ひ、過日1月15日に第1回の実行委員会としてのキックオフミーティングを米沢市の「招湯苑」にて行いました。

ガバナーの年次大会に対する基本方針、アクティビティの考え方などを発表いただき、それをふまえ事務局長のL.細越勉から大会概要、各部会役割分担の詳細を説明し全員の意思統一をはかりました。

その後は顔合わせという事で酒席の中で懇親を深めながら各委員長の方々からも貴重な意見をいただき、各ライオンの年次大会に対する前向きな姿勢を感じられるひとときでした。必ずや成功裏に終了できると確信しております。

キャビネット 幹事 L. 須貝 昇



# ライオンズクラブ 献血写真特集



米沢4LCと学生ボランティア



新庄もみの木LCと学生ボランティア



## 編集局 だより



本来「厳しい冬を乗り越え、ようやくの春の訪れを喜ぶ」のが当地区、雪国山形の姿ではありますが、このように暖冬から積雪ゼロの状態で春を迎えるのもまた、嬉しいものです。  
さて、早いもので本誌「最上川」もNO.3の発行となり、次回、期末発行予定のNO.4を残すばかりとなりました。毎号、皆様からたくさんの寄稿、活動報告をいただきまして、編集局一同、心より感謝申し上げます。最終号は「年次大会」の様子を中心に、勢いあるライオンズクラブの姿を誌面いっぱいにお届けしたいと考えておりますので、今後ともご協力のほど宜しくお願い致します。

地区機関誌「最上川」編集局

## お詫び

「最上川」No.2、4ページ『クラブ活性化セミナー』報告の文中の上から5段目の熊谷GMTコーディネーターは、熊谷GLTコーディネーターの間違いでした。訂正してお詫び申し上げます。